

令和7年度 中津市 学校教育指導指針

自立する力を育て、社会で活躍できる子どもの育成

1 信頼される学校組織の強化

「個の力」の育成と「チーム力」の強化

- ①学校の教育目標と個人目標との連動
- ②組織的なOJT・短期のPDCAによるミドルリーダー・経験年数の浅い教職員の人材育成
- ③個の力を高めるための学校・教科・学年の垣根を越えた実践の共有
- ④非違行為・服務規律違反ゼロを目指す法令遵守の徹底
- ⑤地域と協働・連携した働き方改革の推進、学校支援センターと連携した学校運営体制の充実

2 子どもの意欲を高め力を伸ばす学校教育の充実

自ら学ぶ意欲と確かな学力の育成

- ①みんな活躍授業の推進と充実
 - ・「中学校学力向上対策3つの提言・新大分スタンダード」をもとにした授業づくり
- ②言語能力の育成
 - ・キーワードを効果的に用いた問題解決型学習の充実
- ③個別最適な学習の充実
 - ・各種学力調査分析に基づいた授業と家庭学習・小テスト・補充学習の連動
 - ・AIドリルの活用

新しい時代に必要な総合力の育成

- ①「総合的な学習の時間」を核とした教科横断的な学習の充実
 - ・ふるさと学習・キャリア教育の充実
- ②外国語の学力向上の取組推進
 - ・小中が連携した基礎基本を定着させる授業改善の充実
 - ・ALTとの連携による各種体験活動を活用したコミュニケーション力の育成
- ③情報活用能力の育成
 - ・ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの充実

豊かな心の育成健康・体力づくりの推進

- ①道徳教育・人権教育の全体計画・年間指導計画に基づく確実な実施
- ②人権意識・人権教育の実践力を高める研修の充実
 - ・共通教材系統表に基づく授業研究の実施
 - ・中津市人権教育研究協議会との連携
- ③体力向上に向けた1校1実践による組織的取組の充実
- ④食習慣、生活習慣の改善、むし歯予防対策の推進

特別支援教育の充実

- ①「個別の指導計画」の活用促進及び内容の質の向上
- ②研修等を通じたUDの視点での授業づくりの推進

幼児教育の充実

- ①架け橋期に願う子どもの姿を意識した架け橋期カリキュラムの実践と検証
- ②幼保小の円滑な接続に向けての研修の実施
 - ・幼児教育アドバイザーの活用

3 安全・安心な学校づくりの推進 家庭・地域との連携・協働

組織的ないじめ・不登校対策の充実

- ①自己指導能力の育成を意識した教育活動の推進及び自治活動の充実
- ②子ども理解のための家庭訪問等による日常的な家庭との連携
- ③校内いじめ・不登校対策委員会を機能させた組織的対応の充実及び関係機関との連携強化
- ④市教委連絡票を活用した早期解決支援及び学期始めの支援の取組充実
- ⑤ICTの活用、教育支援センター「ふれあい学級」等との連携強化による不登校児童生徒への学習支援の拡充
- ⑥「人間関係づくりプログラム」の継続的な実施による未然防止の取組充実



安全・安心な体制づくり

- ①危機管理体制の充実
- ②関係機関との連携による防災教育の充実
- ③健康診断・ストレスチェック・勤務実態改善計画の実施による安心・安全な職場づくり

家庭・地域等との連携・協働

- ①学校・家庭・地域と連携した目標協働達成のためのコミュニティ・スクールの取組の拡充
- ②地域の教育力や社会教育との積極的な連携・活用促進
（「学びのスズメ土曜塾」「ほーかご子ども教室」等の活用）

「学びの里なかつ」 ～ 一人ひとりを大切にする教育 ～